



大阪公立大学
生活科学部／大学院生活科学研究科

URL : <https://www.omu.ac.jp/life/>
TEL : 06-6605-2803

杉本キャンパス : 〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本 3 丁目 3 番 138 号
羽曳野キャンパス : 〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの 3 丁目 7 番 30 号

杉本・羽曳野キャンパスへの
行き方をチェック!



2022年7月発行



日常生活に科学が見出す幸福とは。

生活科学部

● 食栄養学科 ● 居住環境学科 ● 人間福祉学科

大学院生活科学研究科

● 食栄養学分野 ● 居住環境学分野 ● 総合福祉・臨床心理学分野



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

身近な暮らしや健康を深く考え、科学する

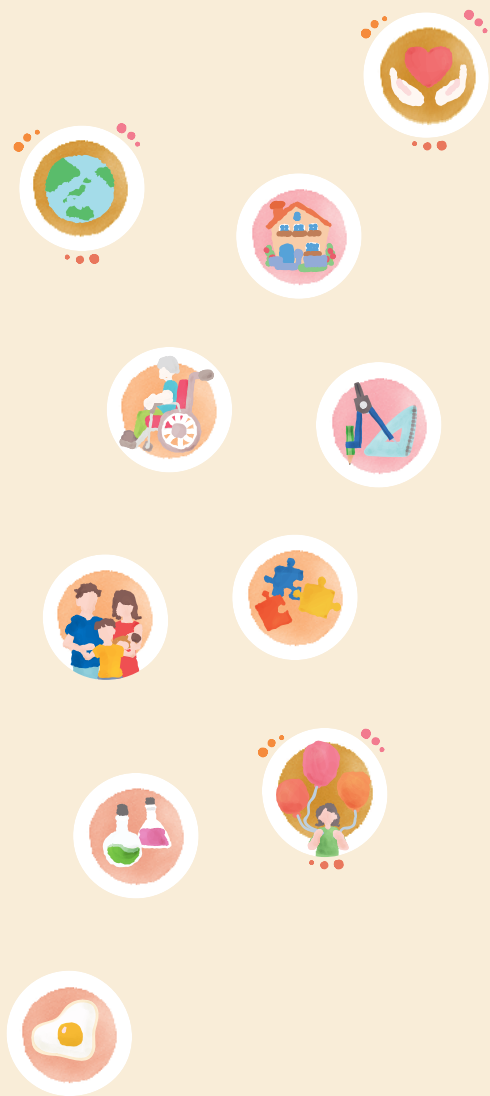
生活科学部の学び

生活科学部ってどんなところ？

生活科学とは、日常生活を取り巻く事象を研究対象として科学的に思考し、生活の質の向上や人間らしく生きるための条件を考える学問です。

食を通じた健康増進と疫病予防から回復促進、食品開発などを学べる「食栄養学科」、インテリアから住宅設計、まちづくりなどを扱う「居住環境学科」、生活支援や福祉・社会制度の仕組みづくりなどを広く対象とする「人間福祉学科」にて社会科学をベースに、それぞれの分野の学びを深めていきます。

各分野の専門的な学びに対応した資格の取得を目指すことができ、少人数制ならではの、温かみのある環境のもとで、大学生活を送ることができます。



学びの特徴

POINT 1

日常生活を科学的に研究し、人々の生活の質や幸福を考える

人間の日常生活を取り巻く事象を研究対象として科学的に思考・研究し、生活の質の向上や人間らしく生きる条件を科学的に研究するのが生活科学です。研究の成果を食と健康、生活空間の創造、人・地域・社会への支援、包括的アプローチによる個人や社会の幸福の向上といった各分野で応用・実践できる人材を育成します。

POINT 2

豊富な実践の場

「生活」を研究するには理論だけでなく、実体験を通して、現実社会に理論を応用する方法を学ぶことが大切です。本学部では実験・実習・フィールドワークなど学内外での実践の場を数多く用意しており、実践現場で生きる力を育みます。



POINT 3

社会に還元する学び

健康、居住環境、臨床心理、福祉などの各分野において専門的教育と研究を行い、総合的な視野で捉え、考える力を培います。グローバルな視野を養う「国際交流」や生活者の視点で「地域貢献活動」を行い、社会に学びの成果を還元します。



生活科学 Q&A

AND MORE!



Q 生活科学部は理系ですか、文系ですか？

A どちらもあります。自然科学、人文科学、社会科学などいろいろな要素をブレンドして生まれた「生活を科学する」という現代ニーズに対応する学問、研究分野です。理系、文系を問いません。

Q 文系を選択していても受験できますか？

A 食栄養学科は文系からも受験できますが、理科をしっかり学習する必要があります。居住環境学科は文系、理系別を問わず広く学生を募集しています。人間福祉学科は理系、文系に関係なく、人の暮らしのあり方を幅広い学問の分野から学べます。

Q 学部はどんな雰囲気ですか？

A 生活科学部は和気あいあいとした和やかな雰囲気、学生同士のコミュニケーションを前提にした授業がたくさん設けられています。4年間かけて学生同士の絆が強まるカリキュラムで、卒業後もいい関係が続きます。

主な就職先 (大阪市立大学・大阪府立大学実績)

食栄養学科／大学院食栄養学分野		居住環境学科／大学院居住環境学分野		人間福祉学科／大学院総合福祉・臨床心理学分野	
食品栄養科学科※1	食栄養学分野	居住環境学科	居住環境学分野	人間福祉学科	総合福祉・臨床心理学分野
◆公務員(大阪府・兵庫県) ◆一般財団法人日本食品分析センター ◆タマノイ酢株式会社 ◆社会医療法人景岳会 南大阪病院 など ◆総合リハビリテーション学類・栄養療法専攻※2	◆公務員(大阪府・兵庫県・奈良県・厚生労働省) ◆森永製菓株式会社 ◆DSP五協フード&ケミカル株式会社 ◆株式会社ナリス化粧品 ◆宝ホールディングス株式会社 ◆ハウス食品株式会社 ◆国立大学法人浜松医科大学 など	◆公務員(大阪市、大阪府、福岡市) ◆積水ハウス株式会社 ◆大和ハウス工業株式会社 ◆株式会社LIXIL ◆株式会社大林組 ◆ダイキン工業株式会社 ◆住友林業株式会社 ◆ダイハツ工業株式会社 ◆東芝ライテック株式会社 ◆タカラスタンダード株式会社 など	◆公務員(大阪市) ◆大和ハウス工業株式会社 ◆旭化成ホームズ株式会社 ◆株式会社日立建設設計 ◆安藤忠雄建築研究所 ◆TOWA株式会社 ◆株式会社トータルメディア開発研究所 ◆株式会社長谷工コーポレーション ◆西日本電信電話株式会社 など	◆公務員(大阪府、国土交通省、大阪府、大阪家庭裁判所、神戸市、厚生労働省、和歌山市、東京都、法務省、堺市、福井県、奈良市) ◆社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 ◆日産大阪販売株式会社 ◆株式会社ニトリ ◆日通商事株式会社 ◆日本放送協会(NHK) ◆株式会社ベネッセスタイルケア など	◆公務員(大阪府・奈良県・兵庫県警・堺市) ◆株式会社まちづくり研究所 ◆日本赤十字社 和歌山医療センター ◆公立大学法人大阪 大阪市立大学医学部附属病院 ◆株式会社LITALICO ◆株式会社ニチイ学館 ◆学校法人薫英学園大阪人間科学大学 など

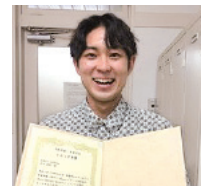
※1:食栄養学科の前身にあたる、大阪市立大学の学科。
※2:食栄養学科の前身にあたる、大阪府立大学の学類・専攻。

教育研究活動報告

特色のあるモデル生物を用いた基礎研究

食栄養学科

環境健康科学教室では、モデル生物である線虫C.エレガンスを利用して、食品因子や微生物の生体調節作用を研究しています。2021年日本栄養・食糧学会大会では、石川清琉さん(前期博士課程)がトピック賞を受賞するなど、学生主体の研究活動が特徴です。



空間情報の立場から居住空間の現状把握と将来のあり方を考える

居住環境学科

発展が続く様々な空間情報の技術を用いて、居住空間に関する種々のデータの生成・利用・解析を行い、将来の空間のあり方を探っています。3年生後期からのゼミで研究に必要な知識・スキルを学び、大学院進学者は国内外の学会で積極的に発表を行っています。



食品ロス削減を目指して

食栄養学科

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。食品ロスが発生する場面は多岐にわたります。消費者目線、事業者目線など様々な視点から、食品ロスを考える「大阪府や他大学の学生とのワークショップ」に参加しながら、効果的な食品ロス削減の方法について研究を行っています。



生活現場に向いて福祉政策とソーシャルワークを考える

人間福祉学科

生活困窮と対応策の課題に着目し、生活現場や支援現場に向いて最前線の動向を把握しつつ、福祉の政策や相談支援のあり方について研究しています。ゼミでも、専門的な文献を読んだり、現場視察やインタビュー調査などのフィールドワークを行ったりしています。



生活科学部・研究科の教育研究活動報告はこちらから！



さらに生活科学を探究したい方へ

大学院への道があります。私たちの研究科は生活科学の分野で日本で最初にできた大学院です。現在3つの分野、4つの履修コースがあります。

食・栄養を体系的に学び、人々の健康に寄与する

食栄養学科

「食」「栄養」の視点から、人々の健康の維持・増進、また消費者の立場に立った食品の利用と生産などについて考えます。



学科のポリシー

- ① 食の多様化、個別化が進む中、健康に寄与する食・栄養科学の意義を学ぶ。
- ② 栄養科学を究め、分子レベルから人体レベルまでの栄養代謝を学び、人々の健康に資する。
- ③ 食品や栄養素のもつ新たな機能を見出し、その実用化に向けた研究をする。
- ④ 栄養科学を基盤とし、さらに行動科学や心理学に基づく栄養教育を手段とする実践栄養学を学ぶ。
- ⑤ 人々の「Quality of Life」を高めるという意識を育む。

取得できる資格・免許

- 栄養士(免許)
- 管理栄養士(受験資格)
- 食品衛生管理者・食品衛生監視員(任用資格)
- 中学校・高等学校教諭1種免許状(家庭)
- 栄養教諭1種免許状

教育の特長

実験・研究で科学的視野を養う

食・栄養に関する様々な問題を解決するプロとなるためには、科学的知識と経験が不可欠です。多くの実験を通して食品成分や栄養素の特性を理解し、それらの化学的な特性や生体における作用機序などを学びます。



現場実習で医療栄養を学ぶ

医療の現場で、多職種が連携する“チーム医療”の重要性を理解するため、病院での実習を通じて、最適な栄養管理を提供する栄養サポートチーム(Nutrition Support Team:NST)における管理栄養士の役割を学びます。



栄養管理の実践力を養う

身体計測、食事調査等から総合的に栄養状態を評価し、問題点に対する目標・栄養ケアプランを立て、PDCAサイクルの基本を学びます。これを健康な個人・集団、疫病者に適応する知識・技術を学び、栄養管理の実践力を修得します。



1年かけて卒業研究に取り組む

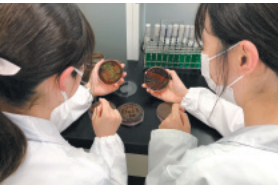
管理栄養士国家試験の受験資格に必要な科目は3年生までにはほぼ単位を取得し、4年生からは各研究室で卒業研究に取り組めます。1年間にわたって未知の課題と向き合い、研究成果を教員、学生の前でプレゼン発表します。



授業紹介

食品衛生学実験

食品試料から、衛生指標となる一般的な生菌数の測定や大腸菌の検出等を実施し、衛生管理状況を調べます。自ら考え、実際に実験を行うことで、食品衛生に関する知識や手技を体感的に学ぶことができます。



給食経営管理実習

給食利用者の栄養管理を目的とした給食の提供実習を行います。食材の発注、生産管理、作業管理、衛生管理など、組織的な給食運営のマネジメント手法を実践し、給食マネジメントの実践力を養います。



学生Voice



大好きな「食」について、とことん学べるキャンパスライフを

食への関わり方を広げてくれる学科だと思います。同じ志を持った仲間と、様々な分野の課題に取り組むことで、多くの価値観に触れ、日々刺激をもらっています。また、親身になってくださる先生方のおかげで、あらゆることに挑戦することができます。「好き」を突き詰められるキャンパスライフはとても楽しいです！

在学生 木戸 清香さん 栄養療法学専攻(大阪府立大学) 2019年度入学

AND MORE!



豊かで快適な住宅、地域、都市空間をデザインする

居住環境学科

「居住空間」を取り巻く生活機器やインテリア、建築、まちづくりに至るまで、構築環境の企画・デザインを行います。



学科のポリシー

住空間を中心にインテリアから都市まで、人間生活に関わるモノと空間を環境という視点から総合的にし、新しい時代に向けて、よりよい居住環境の創造を目指す

生活様式が個性化・多様化している今日では、住空間を中心に、生活機器、インテリアから、住宅、地域、都市まで、身近な環境への関心が高まっています。

快適で豊かな生活空間を創造すること、またそれらを適切に維持管理することは大きな社会的課題です。

本学科では、このような時代の流れをベースに、これからの理想的な住環境づくりを目指し、空間の計画や設計、維持管理に関する知識や技術を総合的に学びます。

取得できる資格・免許

- 一級建築士(受験資格)
- 二級建築士(受験資格)
- インテリアプランナー(登録資格)
[所定の試験に合格した者のみ]

教育の特長

生活者の視点に立った専門家(スペシャリスト)の育成

居住空間を中心に生活機器やインテリア、まちづくりに至るまで、生活者の視点から企画・デザインし、かつ適切に維持管理ができる専門家教育を目指します。文化・芸術から技術・設計に至るまで理系・文系という枠を越えた幅広い領域を網羅した教育を行っています。



多様な視点を持ったジェネラリストの育成

建築学の扱う範囲は極めて広く、社会との関わり合いも密接です。人・社会・地球環境との中で、多面的・広範囲にわたる知識を養い、将来の職業意識や実践的な力も身に付けることができます。



少人数できめ細かい教育

1学年の学生数も少ない上、特に実習・演習科目では、実務経験も多い外部の技術者・専門家を招き、多くの教員によるきめ細かい教育を行っています。



国家試験の受験資格

所定の科目の履修により、卒業と同時に国家試験である一級建築士、及び二級建築士の受験資格が得られます。



授業紹介

安全なものづくりのための知識・技術・実践的技能

2年生から専門科目が本格的に始まり、一級建築士の受験資格取得に必要な科目が多くあり、設計だけでなく、快適な住環境や安全なものづくりのための講義があります。デザイン学習では、住宅を中心とする設計課題が盛り沢山です。



総合的なデザイン力・実践的技能

3年生では2年生の専門科目を発展させ応用できるような科目が多くなり、4年生のゼミ活動や進路に向けたより専門的な科目が用意されています。デザイン学習では木造住宅の設計をします。



学生Voice



周りの仲間と助け合いながら、空間を形にする喜びを味わえる

人が快適に過ごせて、美しい外観で…。限られた時間であらゆることを考え、形にする設計課題にはいつも苦戦していました。しかし、作品が完成したとき、計り知れない達成感があります。少人数だからこそ、先生方との距離が近く、学科の仲間との絆が深まる環境で、皆さんも空間をつくり上げる楽しさを学んで欲しいと思います。

卒業生 村嶋 真帆さん 居住環境学科(大阪市立大学) 2018年度入学

AND MORE!



「よく」生きることに対する学び

人間福祉学科

「人間のウェルビーイング(幸福)」の視点から、個人や家族への心理的・福祉的支援のあり方や地域・社会のあり方などについて考えます。



学科のポリシー

- ① 人・社会の幸福の向上に貢献することを目指す
- ② 人間一人ひとりと向き合う「個別支援」と、地域・生活課題や制度・政策への「包括的アプローチ」の双方の視野を身に付ける
- ③ 人間・心理・社会に関わる幅広い進路を描くことができる
- ④ 少人数単位のゼミ形式をはじめ、教員の手厚いフォローで個々がしっかりと問題と向き合う

取得できる資格・免許

- 社会福祉士(受験資格):
学内選抜による定員制
- 社会福祉主事(任用資格)
- 公認心理師(受験資格):
学内選抜による定員制

教育の特長

コミュニケーション技法の習得

福祉、心理、行政など、どの現場でも「人の話を聴く」ということが人間福祉の基本です。面談時に相手の話をよく理解するための対人援助技術などを磨くため、実践的な授業を多く設けています。



人の「心」を理解する様々な技法の習得

心理検査の技法を学ぶと同時に検査する者、検査される者の両者の気持ちを体験的に学びます。人の「心」を理解する技法を通して、人の「心」に寄り添うことを学んでいます。



福祉政策の現状と課題を学ぶ

わが国では、子育て支援、高齢者や障がい者のケア、年金、生活保障など福祉に関するたくさんの制度や政策が実施されています。これらの「福祉の仕組み」の現状や問題点についての理解を深め、将来の制度設計を考えます。



学生が主役のゼミ

3年後期からゼミに所属し、卒業論文の研究を行います。教員一人当たりの1学年の学生の人数は約3人という規模です。アットホームな雰囲気の中で議論を交わします。



授業紹介

家族社会学

日本の家族はどこに向かうのか？

日本の家族は現在、過渡期にあります。共働きのカップル、結婚しない人、結婚しても子どもを持たない人が増え、かつての家族の姿は「当たり前」ではなくなっています。この授業では、これからの日本の姿を考えます。



心理演習

心の流れや動きを体験する

心理演習は、「公認心理師養成課程」在籍の学生が履修する科目です。遊戯療法や箱庭療法、描画法などの理論を学んだ後、臨床面接場面のロールプレイなどを通してカウンセラーやクライアントの心の流れを体験します。



学生Voice



人間福祉学科で自らの進みたい道を見つけることができました

社会福祉学や心理学などを学ぶ中、子どもや家庭が抱える福祉課題に関心を持ち、社会福祉士養成課程に登録しました。講義だけでなく、演習や児童相談所等における実習を通し、実践的に学びました。その学びが自らの進路に直結し、卒業後は、家庭裁判所調査官として子どもや家庭が抱える課題や困難の解決に貢献したいです。

卒業生 森本 耀太さん 人間福祉学科(大阪市立大学) 2018年度入学

AND MORE!



大学院 生活科学研究科

さらに生活科学を探究する学生には、より専門的な研究と実践に打ち込む大学院の道があります。生活問題の改善や解決、新しいライフスタイルの提案や構築によって人々の生活の質の向上に貢献する専門的職業人と研究者を育成します。

取得できる資格・免許

- 中学校・高等学校教諭専修免許状(家庭)
- 栄養教諭専修免許状
- 公認心理師(受験資格)

食栄養学分野

▶食栄養学コース

様々な研究分野の教員による連携を背景として、食・栄養を通じた健康増進をはかるための専門教育と研究を行うコースです。食、栄養、健康というキーワードのもと、専門性の高い研究分野における学びを通して、多様な分野で活躍できる人材を育みます。食品の栄養機能、食品衛生や品質管理などの専門知識が必要な研究・開発職、医療分野・行政機関の管理栄養士、栄養教諭、大学教員などの進路があります。



基礎から応用まで幅広い研究

培養細胞や疾患モデル動物などを用いた栄養学の基礎分野から、疫学やヒトでの調査や介入など応用・臨床分野まで、幅広い研究を行い、食・栄養学のプロフェッショナル人材を育成します。



科学的で信頼性・妥当性の高い食事調査の実践

食と健康の分野では、フードモデルなどの関係ツールを活用し、調査方法の標準化と精度管理を徹底した科学的で信頼性の高い調査・研究のあり方も学んでいます。

居住環境学分野

▶居住環境学コース

総合的な視点に立った研究者及び建築士、プランナー、行政担当者などの高度な実践的専門家、高等教育の教育者などの人材を養成します。居住文化学のアプローチや、居住環境工学、居住環境材料学、居住安全人間工学といった応用基礎、居住空間計画学、居住空間デザイン学による計画理論、居住空間設計学、居住福祉設計学などを学びます。



長屋の調査研究と改修

大阪の長屋の保全活用を促進するために調査研究に取り組み、オープンハウスイベントの開催や長屋の改修を行っています。現場を重視した教育を行い、実践的な研究に取り組みます。



ニュータウン再生プロジェクト

地域の物的資源と人的資源を発掘するニュータウンのモデル再生プロジェクトでは、NPOや地域住民、行政と大学が共同で取り組み、活用方法を考えます。

総合福祉・臨床心理学分野

▶総合福祉科学コース ▶臨床心理学コース

福祉および心理分野において、実践的な観点から教育・研究を推進しています。福祉分野では超高齢社会やグローバル社会における多様な福祉課題について、専門的援助及び分析・解決力、フィールド等での多角的なアプローチによる実践力を高めることを目指します。また、臨床心理分野では、人間の「こころの構造と機能」に関する基礎的研究者の育成と「こころの病理と心理療法」について専門的な知識を有し、臨床実践に携わる専門家の育成を行っています。



学際的アプローチのプログラム

総合福祉科学コースでは、社会生活を営む上で発生する様々な生活問題、生活保障の課題などに対して、学際的なアプローチにより教育・研究を行います。社会人には、自らの実践を学術的に整理・体系化したり客観的に評価する場を提供することで、より高度な専門職養成を進めていきます。



活発なディスカッション

臨床心理学コースでは、臨床心理実践の日々の振り返りをもとに、学生と個別またはゼミ全体でディスカッションを実施しています。実践を支える理論について深く考える機会を設けています。